

# フンタ サマリー

## ●ゲームの流れ

### 1) 政治カードを引く

各プレイヤー 2 枚カードを引く  
手札の上限は場に置かれた影響カードも含めて 6 枚まで  
亡命中は引けない

クーデターの口実をリセットして「口実なし」にする  
銀行の営業をリセットして「銀行営業中」にする

ゲームボード上のマーカーを元に戻す

各旅団	各旅団兵舎	各 3 個
海兵隊	港	1 個
砲艦	港	1 個
航空攻撃隊	空港	3 個
空挺部隊	空港	1 個
警察	各警察署	各 1 個
官邸護衛隊	大統領官邸	4 個

### 2) 閣僚ポストの配分

大統領は、地位カードを分配する  
大統領は他の地位の兼任不可  
地位カードの配分は 1 人につき最低限 1 枚・上限 2 枚  
將軍の地位カードは 1 人につき 1 枚まで  
※閣僚ポストを変えることができるのはこのフェイズのみ。

### 3) 外国援助金の受領

マネーカードを 8 枚引く  
マネーカード内訳：100 万ベソ× 32、200 万ベソ× 32、300 万ベソ× 32

### 4) 予算審議会

大統領：誰にいくらの予算を与えるか宣言する  
大統領の左隣のプレイヤーから時計回りに 2 周投票にかける  
**審議が通った→**  
大統領は予算案で提示した金額以上のマネーカードを渡す  
**審議が通らなかった→**  
クーデターの口実は「口実あり」に

#### 内務大臣は強行採決ができる→

警察マーカーをすべて下院に移動  
予算案が通ったのと同様にマネーカードを渡す  
銀行は「昼休み」になる

#### 否決のまま

予算は大統領がすべて受け取る  
銀行は「祝日休業」になる

### 5) 所在の決定

プレイヤーはそれぞれ潜伏先を決める  
銀行：スイス銀行口座にお金を預けたり降ろしたりできる  
HQ：「クーデターの口実なし」でもクーデターを起こせる  
亡命：大使館にカードを置くことで亡命できる

### 6) 暗殺

内務大臣から時計回りに暗殺を実行  
・内務大臣の能力以外は暗殺カードを使用  
・「誰」と「何処に」の宣言を行う  
所在を当てていたら暗殺成功  
銀行で暗殺をした場合は「銀行で暗殺」になる  
暗殺が起きたらクーデターの口実は「口実あり」になる  
殺した相手の所持金をすべて受け取る

### 7) 銀行

銀行を所在地に選んでいるとき：  
銀行が営業中→銀行を利用できる  
銀行が祝日休業→何もできない  
銀行が昼休み→クーデター終了時に銀行業務再開 / クーデターが起きなければその時点で営業再開

### 8) クーデター

以下のときにクーデターが起こせる  
クーデターの口実がある  
HQ にいるプレイヤー  
カードの使用 (以下)

大統領の左隣から、いずれかを行うことでクーデターが開始される

- ・ゲームボードに新たなカウンターを配置するカードを使用  
学生運動隊◆  
暴徒◆  
ストライキ労働者◆  
デモ隊◆  
銀行警備隊  
キリスト教民兵  
祖国防衛隊  
ヘリコプター  
自分の部隊を移動  
空爆・砲撃  
(上の◆付のものが使われたときに警察を対応移動できる)
- ・最初のクーデターラウンドで移動  
クーデターを開始しない大統領側は最初の戦闘ラウンドに移動できない
- ・大統領官邸を砲撃

### 9) クーデターの余波

#### クーデターが起きていた場合

大統領側が勝利  
反逆者を 1 人処刑：所持金を大統領に渡す

#### 反逆者側が勝利

新大統領選出  
投票はクーデター終了時の忠誠者のみ  
票は影響カード、投票カードの票数を除く  
同点は首謀反逆者が決める  
新大統領は亡命していないプレイヤーを 1 人処刑：所持金を新大統領に渡す

銀行：昼休み終了 (銀行業務を利用可能)

死亡していたプレイヤーは、その親戚が次のターンから現れる (ゲーム復帰)

### ゲームの終了

マネーカードを引けなくなった時、スイス銀行口座にあるお金が一番多いプレイヤーの勝利  
(96 枚なので、全部で配分は 12 回あることになる)

## ● 亡命

大統領が亡命するためにはまず辞任をし、新大統領選挙を行って**2) 閣僚ポストの配分**を行わなくてはならない  
他のプレイヤーは所在の表明の際に大使館に移動したりすることで亡命可能  
亡命中はカードを引けない  
亡命中は投票ができない  
亡命中は自分のコントロールする部隊の指揮はできない

亡命からはいつでも帰還できる  
内務大臣は無条件で帰還したプレイヤーを暗殺できる  
内務大臣がいない場合、安全に帰還できる  
大統領が暗殺された際の選挙の前、安全に帰還できる  
クーデター中に自分の亡命先の国の大使館に部隊を持っているプレイヤーが亡命を許可したら、安全に帰還できる

## ● クーデター

クーデターが始まったら、いったんゲームは中断され、クーデターゲームを始める。  
反逆者は国の重要施設 5 箇所のうち 3 箇所を押さえようとする。大統領側は反逆者の勝利を防ぐ。

最初の戦闘フェイズに移動 / 砲撃・空爆を行った場合  
**反逆者**  
クーデター中に大統領官邸護衛隊に攻撃を行ったら  
**反逆者** (大統領以外が指揮していても)  
移動を行わなかったもの  
大統領側

最初に反逆者となったプレイヤーが首謀反逆者となる  
反撃を行っても反逆者になる

戦闘フェイズは以下の手順をで構成 (6 回行う)  
**移動**  
首謀反逆者から時計回り順に 1 エリアの部隊指定して動かす  
全員が移動を終えたら戦闘の解決をする

**戦闘**  
特殊攻撃 (空爆・砲撃) を行う  
・ 1 戦闘フェイズに砲撃は 1 回  
戦闘を 3 回行う (以下を 3 回行う)  
・ エリアごとに解決  
・ 攻撃は同時に行う  
・ 攻撃はプレイヤーを一人指定して行う  
・ 官邸護衛隊は大統領官邸では 1 戦力につきダイス 2 個  
損害が多かった側はその地域から退却する  
できない場合→全滅

大使館では戦闘禁止

部隊の貸し借りを行うことができる

## ● 大統領の従兄弟

誰かが暗殺された / 亡命した場合、そのポストを大統領 (の従兄弟) のものとする  
大統領の従兄弟は地位を 1 つしか占めない  
次のターンの **2) 閣僚ポストの配分**まで存在する

## ● 銀行

**営業中**：銀行業務を利用できる  
**祝日休業**：このターン銀行業務を利用できない  
**昼休み**： **9) クーデターの余波**の最後に銀行業務を利用できる

**銀行で暗殺**：内務大臣は「銀行で暗殺」がある場合、秘密警察による暗殺ができない  
「銀行で暗殺」が置かれているときに、銀行で暗殺が起きなかった場合、「銀行は安全」に取り替える。  
※ルールブックに具体的に書いていないのですが、このルールは連続での暗殺を防ぐものですのでこれが妥当でしょう。

最初の戦闘フェイズ +6 フェイズを終えたらプレイヤーはそれぞれ最終的な派閥を決める  
・ 首謀反逆者から時計回りに表明  
・ 選ぶのは「親大統領派」もしくは「親臨時政府派」  
・ 大統領は「親臨時政府派」になれない  
・ 「反逆者」でも「親大統領派」になれる  
・ 「忠誠者派」でも「親臨時政府派」になれる

全員が表明を終えたとき、主要施設 3 箇所を占拠していた陣営が勝利する  
部隊カウンターが無い場合  
—— 親大統領派占領とみなす  
部隊カウンターが 1 個でもある  
—— 親大統領派占領とみなす  
親臨時政府派の部隊カウンターしかない  
—— 親臨時政府派占領とみなす

### クーデターの余波に関して

クーデター終了後の勢力は以下ようになる  
・ 大統領：A  
・ 忠誠者かつ親大統領派：B  
・ 忠誠者かつ親臨時政府派：C  
・ 反逆者かつ親大統領派：D  
・ 反逆者かつ親臨時政府派：E

**大統領が勝利**  
亡命中で無い D・E を 1 人処刑 (大統領が決定)

**反逆者が勝利**  
臨時政府選挙を D・E の間で行う  
C は臨時政府メンバーではない  
新大統領は亡命中ではない A・B・C・D・E を 1 人処刑